

# ゆい! のひろげ



宮古島市教育委員会  
広報誌

第6号

2013/6/7日発行

個性豊かな文化をはぐくみ、一人ひとりが輝く島



特集 今、博物館へ行こう！  
学校規模適正化基本方針について

狩俣小学校 レインボー農園活動



## ◆ わだいの広場

- ◆ 平成25年度教育委員会  
定例会・臨時会開催状況
- ◆ 第58回 沖縄県市町村教育委員会連合会  
定期総会・研修会
- ◆ 市総合体育館・陸上競技場利用スケジュール



## ◆ 狩俣小学校

「狩俣ズミ！モズズミ！プロジェクト」  
「レインボー農園活動」





今、

はくぶつかん

## 博物館へ行こう！

「知らない」宮古がココにある



宮古島市総合博物館は「宮古の自然と風土」を基本テーマに、宮古の自然・歴史・民俗・文化を明らかにすることを目的として設立された総合博物館です。1989年(平成元年)11月1日に旧平良市総合博物館として開館し、今年の11月で25年目を迎えます。

展示室は、考古・歴史・民俗資料を展示した第1展示室と、自然科学・美術工芸資料を展示した第2展示

室、そして企画展や特別展示を行う特別企画展示室があります。企画展や特別展示は、年に5、6回開催しており、自然や美術、歴史や民俗など様々なテーマで開催しています。

博物館では、宮古の調和ある発展をめざすとともに、地域住民の学習の場として、さらに宮古の文化活動の拠点として大きな使命をになっています。

## 第1展示室(考古・歴史・民俗)

考古・歴史部門では、宮古に人々が住み着いた時代から第二次世界大戦までの歴史の流れを年代順に紹介しています。

民俗部門では、戦前から戦後にかけて使われていた民具や農具を展示し、さらにジオラマを用いて農耕・漁業・信仰・各地の民俗行事を紹介しています。

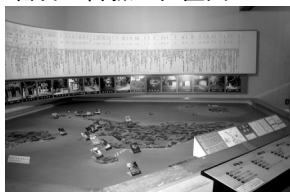


↑昔の漁業・農業の様子  
←「カヤヤー」(茅葺き家)。  
明治～昭和初期頃のある  
程度裕福な農家を復元。

宮古には  
約900か所の御嶽があり、  
県内でも特に多いうって  
言われています。

うたき

宮古の御嶽の位置図



ココが  
新しくなった！

島尻の「パーントゥ」について新たに2分以内の動画でスッキリまとめられ、野原の「サティパライ」も解説の項目に新たに追加されました。解説画面がタッチパネルになり、利用しやすくなりました。



## 博 物館長からのお誘い

下里 典子 館長

子どもからお年寄りまで多くの皆様に愛され、親しまれる博物館を目指して、職員一同日々奮闘しております。おかげさまで、昨年は、一括交付金を活用しタッチパネル等の映像コンテンツを整備するなどリニューアルしました。

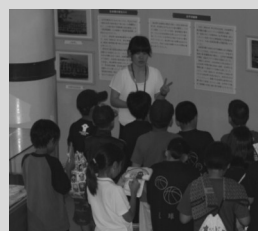
今年度も多彩な企画展・特別展示・講座を計画しており、多くの市民の皆様のご来館お待ちしております。



## 学芸員ってどんなお仕事

砂川 史香 学芸員

学芸員の仕事は、博物館資料の収集と保存・保管、そして調査研究が主な仕事です。そして、調査研究を終えた資料を展示して多くの皆さんに伝えることも大切な仕事です。



展示の内容をわかりやすく伝えられるよう心がけています。

第2展示室（自然科学・美術工芸部門）

自然科学部門では、宮古諸島の成り立ちをはじめ、宮古の動物・植物・昆虫・天体・海洋・気象の各コーナーを設け、剥製や標本、ジオラマ展示を用いて宮古の豊かな自然を紹介しています。民俗工芸部門では、市指定文化財となっている「旧家所藏品」を中心に、宮古上布や絵画を紹介しています。



平成25年度

行事ご案内

企画展

「宮古の織物」

平成25年7月27日～9月1日

「宮古人のルーツを探るPart2

—無土器時代の宮古—

平成26年2月13日～平成26年3月16日

特別展示

慰霊の日関連特別展示「戦争と子供たち」

平成25年6月19日～6月30日

文化の日関連特別展示「新収藏品展」

平成25年10月23日～11月10日

特別展示「金子喜久子展」

平成25年12月11日～平成26年1月12日

博物館講座

第7回「平成24・25年度発掘調査速報」

平成25年10月12日(土)

「芋麻紙すき」

平成26年3月9日(日)

子ども博物館

第2回「博物館体験」

平成25年7月28日(日)

第3回「葉脈の標本づくり」

平成25年8月17日(土)・18日(日)

第4回「宮古の水を考える」

平成25年10月6日(日)

第5回「野草の観察会と野草料理」

平成25年12月1日(日)

第6回「宮古馬を学ぼう・閉講式」

平成26年2月23日(日)

子ども博物館

市総合博物館が教育普及活動の一環として、小学校(中学年以上)・中学校を対象に無料で開講している講座。

宮古の自然・歴史・民俗・文化等に関する体験学習を行い、郷土に対する認識を深めるプログラムとなっています。



ココが

新しくなった！

「大画面タッチパネルで  
分かりやすく・見やすく！」

■地球温暖化のメカニズム、  
台風14号の説明を追加！



台風「マエミー」・・・平成15年  
台風14号のことで、多くの街  
路樹や電柱が倒れる等大き  
な被害をもたらしました。

■宮古島の地下水・地下ダム



■宮古上布・宮古の針突(ハジチ)

ハジチ・・・明治期まで沖  
縄に存在した女子の手に  
文身(いれずみ)を入れ  
る習俗のことです。



ロビー

宮古島の伝統文化・郷土芸能シアター  
ものしい博物館



ものしり博物館は、55インチの大きなスクリーンで、宮古の伝統芸能や貴重な文化財などを写真や映像でわかりやすく解説しております。

また、項目も80以上追加されており、以前よりも充実した内容となっています。

■ミヤコノロジカ

学名 *Capreolus Miyakoensis* 英語名 *Miyako roe deer*

1973年に新種で絶滅種として記載され、  
現在まで宮古諸島のみからしか標本産出報告  
がなく世界的にも大変貴重な種とされています。

ミヤコノロジカのような大型の種類が宮古諸島  
のような亜熱帯気候の、ある限られた地域にのみ産出  
していることは動物地理学上注目しています。



【開館時間】 9:00～16:30

※入館は16:00までになります。

【休館日】 毎週月曜日

※月曜日が祝日の場合、火曜日が休館になります。  
その他、慰霊の日、年末年始、祝日法で定められた祝日がお休みです。

【入場料】

区分	個人	団体(20名以上)
一般	300円	250円/人
学生	200円	150円/人
児童生徒	100円	50円/人

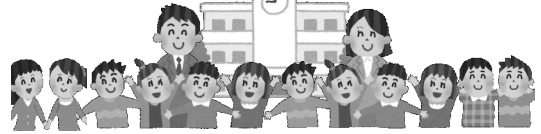


宮古島市総合博物館

TEL 73-0567 / FAX 73-0822



# 学校規模適正化基本方針について



## 1 これまでの経緯

市教育委員会は、平成23年3月宮古島市学校規模適正化検討委員会より答申を受け、同年8月に基本方針を決定しました。方針の発表後には適正化の対象となる12地区で説明会を開催し、地域住民・保護者の皆様から貴重な意見、要望等をいただきました。また、市議会の場で多くの議員からも質疑が寄せられました。

市教育委員会では、これらの意見・要望・質疑等を参酌し、改めて学校規模適正化へのたたき台案を策定し、再度対象地区への説明と意見交換を行いました。

これまでの経過を総合的に勘案し、市教育委員会では基本方針を踏まえ、学校規模適正化の基本的な考え方を示すものです。

## 2 学校規模適正化の基本的な考え方

市町村合併後も過小規模校・小規模校は大きな割合を占めており、児童・生徒の教育環境・教育条件をより良いものに改善するため、クラス替えのできる複数学級を基本とした、1学級25人から30人の児童・生徒で構成される学校規模を確立できるよう適正化を進めます。

学校規模適正化の推進にあたっては、市教育委員会の基本方針に沿って対応することを基本とし、その上で複式学級の解消は喫緊の課題ではありますが、中学校の規模適正化を先行させ、一部小学校については早期の解消を図っていくこととします。「一部小学校」とは、適正化の推進にあたって新たに校舎等を建設する必要がないことや、児童・保護者に比較的通学負担が少ないことが条件としてあげられます。

児童生徒の力・教職員の力・保護者の力・教育予算を効果的・効率的に束ね、「学校力」を高め、児童・生徒の生きる力を育てる教育行政を推進していきます。

池間地区については、これまで北部地区全体での統合を議論してきましたが、統合しても、過小規模校・小規模校としての課題が依然として残ることから当面の措置として幼小中併置校といたします。

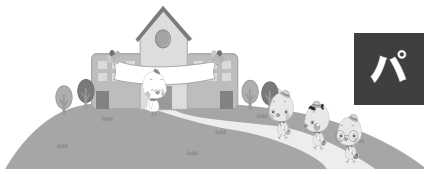
## 3 新しい学校規模適正化に向けて

教育委員会は、これまでの経緯を踏まえ議論を重ね新しい学校規模適正化の具体的な計画を次のとおり決定する。

	基本方針		基本方針(変更点)
期間	平成23年度～30年度	⇒	平成23年度～
下地地区 来間地区	来間中を下地中に平成26年度までに統合する。	⇒	来間中を下地中に平成26年度までに統合する。
	来間小を下地小に平成26年度までに統合する。	⇒	中学校の結果を見守り、統合の時期について速やかに決定する。
宮原地区	鏡原小と宮原小を平成26年度までに統合する。	⇒	宮原小を鏡原小へ平成27年度までに統合する。
伊良部 佐良浜地区	伊良部中と佐良浜中を平成26年度を目途に1校に統合する。	⇒	伊良部中と佐良浜中を平成31年度までに1校に統合する。(新設)
	伊良部小と佐良浜小を平成26年度までに統合する。	⇒	児童数の推移や中学校の結果を見守り、統合の時期について速やかに決定する。
城辺 4地区	福嶺中・城辺中・西城中・砂川中を平成28年度を目途に1校に統合する。	⇒	福嶺中・城辺中・西城中・砂川中を平成33年度までに1校に統合する。(新設)
	福嶺小・城辺小・西城小・砂川小を平成28年度までに統合する。	⇒	児童数の推移や中学校の結果を見守り、統合の時期について速やかに決定する。
北部地区	池間中・狩俣中・西辺中を平成30年度を目途に1校に統合する。	⇒	北部地区中学校(池間・狩俣・西辺)、小学校(池間・狩俣・宮島・西辺)については、統合に関する課題(※ <sup>1</sup> )の整理がつき次第、統合の時期について速やかに決定する。
	池間小・狩俣小・西辺小・宮島小を平成30年度までに統合する。	⇒	

※<sup>1</sup> 統合に関する課題とは、統合しても小規模校・過小規模校としての課題が依然として残ること・統合対象地域が広範囲であり、通学負担が他地区と比して大きいこと・拙速な統合をすると更なる統合の話が出てきかねないということ等





パニパニ☆スクール

狩俣小学校

KARIMATA PRIMARY SCHOOL

地域の教育資源を活用して、豊かな学びを

## 狩俣ズミ！モズクズミ！プロジェクト

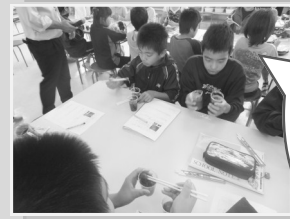
狩俣モズクの学習会

**狩** 俣小では、2月に5年生社会科の授業の一環として、地元の名産である「モズク漁」の学習を行いました。ゲストティーチャーに県農林水産部や市水産課の専門職員の方々、そして地元のモズク生産組合の方々を迎え、宮古では狩俣でしか生産されていない「糸モズク」やモズクについての詳しい説明をして頂きました。

学習会では、モズクの元となる「モズクのタネ」やモズクをゆでた後の色の変化を観察することができました。

最後は、おいしいモズク丼の試食会もあり、子どもたちは、狩俣の豊かな海を再確認し、そこで仕事をする地域の先輩達に尊敬のまなざしを向けていました。

注目！今からモズクゆでるよ！



の糸モズクと太モズクの違いって？

## レインボー農園活動

～地域の教育資源をいかして～



農家の方からご指導をうけ、植え付け・栽培管理



↑ナスとゴーヤーの収穫だ！  
→私たちが収穫した無農薬野菜の販売をお願いします！

**2** 月中旬から5月末までの間、学校から歩いて数分のところにある、ビニールハウスでゴーヤー、ヘチマ、ピーマン、ナス、トマト等の野菜を育て収穫し、地域の購買店「狩俣マッチャーズ」に出荷しています。

活動は今年で2年目になり、活動日の月・水・金は当番の学年が、朝7時45分～8時10分まで水やりや収穫などの活動をしています。

ビニールハウスは、地元の葉たばこ農家の育苗ハウスが空いている時期に貸していただき、植え付けや栽培管理を地元の農家の方々から指導していただいています。理科や生活科の時間にも活用し、ヘチマの観察や虫の観察にも活用しています。

収穫時には子どもたちがでっかいゴーヤーや鮮やかな色の野菜を目の前に歓声を上げて収穫し、中には収穫そっこのけで、虫の観察に夢中になる子どもたちもいます。

収穫した野菜は、学校オリジナルのラベル付きの袋に詰めて販売してもらっています。無農薬栽培なので、家族の方や地域の方々に大好評で、すぐ売り切れてしまいます。

売り上げは材料費を引いて、利益があった場合は、子どもたちの行事の賞品やご褒美にあてられます。

## 第1回子ども博物館 開講式・草木を使ったおもちゃ作り

市総合博物館では、5月19日(日)に子ども博物館の開講式と第1回講座を開催しました。

今回は、子どもたちに自然を身近に感じ、郷土に対する理解を深めてもらおうと、「草木を使ったおもちゃ作り」をテーマとし、実際に身の回りの草木を採って、おもちゃ作りを体験してもらいました。

開講式後に徒歩で植物園へ移動し、園内の体験工芸

村にあるチガヤ工房から講師として砂川利枝氏を迎え、実際に園内で採取したソテツの葉を使った虫かごや、マーニ(クログ)の葉のバッタ等の作り方を学びました。

子どもたちは、葉っぱで色々なおもちゃが作れることや、昔の人たちの創意工夫のすばらしさに感動していました。この講座での発見や感動は、子どもたちの自然に対する見方や興味を深めるきっかけとなりました。



## 平成25年度教育委員会 定例会・臨時会の開催状況

第1回(4月23日)定例会教育委員会、第1回(4月26日)、第2回(5月7日)臨時教育委員会が開催されました。

平成23年8月に決定した学校規模適正化基本方針の見直し案が審議、修正可決されたほか、教育委員会所属職員の懲戒処分に関する議案が審議されました。

### 【主な審議事項】

- 宮古島市学校規模適正化基本方針(平成23年8月決定)の一部見直しについて
- 宮古島市教育委員会所属職員の懲戒処分について

## 第58回 沖縄県市町村教育委員会連合会 定期総会・研修会

沖縄県市町村教育委員会連合会定期総会・研修会が、5月9日(木)・10日(金)の二日間にわたって石垣市で開催され、3名の教育委員が参加しました。

定期総会では、宮國博委員長が「沖縄県市町村教育委員会連合会役員表彰」を受賞しました。

また、研修会では、地域ぐるみの子育てのあり方など各市の取組状況・課題等について活発な意見交換が行われ、相互の情報交換の場となりました。



## 6月・7月の行事予定

- 特別展示 慰霊の日「戦争と子供たち」  
6月19日(水)～30日(日)/総合博物館
- おはなしたまはこ・おはなし会  
平良図書館/毎週土曜日(6/29休) 城辺図書館/第1日曜日
- 平和資料展  
6月16日(日)～29日(土)/北分館 6月18日(火)～22日(土)/城辺図書館
- 「青少年深夜はいかい防止」「未成年飲酒防止」  
県民一斉行動宮古島市民大会・街頭パレード  
・街頭パレード 7月12日(金) 16:00～17:30  
・ボランティアによる夜間街頭指導 7月19日(金) 21:00～22:30
- たなばたまつり 7月7日(日)/城辺図書館
- 第25回企画展「宮古の織物」 7月27日(土)～9月1日(日)/総合博物館
- 第2回子ども博物館「博物館体験」  
7月28日(日)/総合博物館

## 編集後記

特集で取り上げた博物館、記憶を思い返せば子どもの頃に行ったきり、近頃は足を運ぶことも無くなっていることに気づきました。この記事を書きかけに私も含めた多くの方々や博物館に足を運ぶようになればいいと思います。きっと宮古島についてのたくさんの発見が待っていると思います。

編集担当:教育総務課

## 市総合体育館・陸上競技場利用スケジュール

6月  
7月

### ◆市総合体育館◆

H25.5.29 現在

- 6/8～9 第33回夏季総合体育大会・バスケット競技
- 6/15～16 第34回ミニバスケ大会
- 6/30 第9回下地忠正杯ミックスタブルスバドミントン
- 6/11・14・18・21・28 ひららスポーツ(14:00～16:00/半面使用)
- 7/7 全宮古職域バレーボール大会
- 7/14 第24回城辺スポーツ杯バドミントン大会
- 7/21 第95回総合卓球大会
- 7/28 第27回学生シングルバドミントン大会

### ◆陸上競技場◆

- 6/22 第45回中学校夏季陸上競技大会
- 7/5 宮古総合実業高校校内陸上競技大会
- 7/7 第24回全宮古陸上競技大会
- 7/25・31日 第8回市老連平良支部GG大会

施設使用の詳細は、市民スポーツ課までお問い合わせ下さい。

市民スポーツ課 ☎73-4469 (月曜休み)